

OpenStack 短期集中コース

日時

- 御社指定の3日間（連続日程）
- 会場は9～18時をご手配頂き、授業は9:30～17:30（9:15開場予定）

会場

- 御社指定の会場

必要機材

- SSHアクセス(Tera Term など)とブラウジング(IE 不可、Firefox か Chrome)可能なPC（ハンズオン受講者分、OS、スペック不問）
- Amazon AWS へのインターネットアクセス（ハンズオン受講者分）
※ 会場の PC から Amazon インスタンスへの SSH アクセスは必須（御社 Firewall の設定要確認）
- プロジェクター
- ホワイトボード

想定受講者

- OpenStack 概要受講者
（初日の午前中は、営業や企画担当者様も含め 20 名程度まで対応可能）
- ハンズオン受講者
（3日間連続。途中参加不可。Linux 技術者： 5～10 名程度）

コース概要

- OpenStack の概要からインストール、設定方法やトラブルシューティングなど、弊社通常 5 日間のコースを 3 日間で一気に学ぶ特別集中コース
（Horizon（GUI）の解説や簡単な演習の一部を割愛することで実現）

特徴

- OpenStack Foundation オフィシャルプログラムなので安心して受講できる
- **インストーラを使わないコンポーネントごとのインストール**なので、実践的な導入ノウハウが身に付く
- トラブルシューティングなど実践的な運用ノウハウも習得できる
- 日本語テキストで、もちろん日本語で受講できる
- **生徒全員に 6 ノード**（コントローラノード 2 台、コンピュートノード 2 台、ストレージノード 2 台）割り当てられるので、実践的なマルチノードトレーニングが体験できる（環境の詳細は、別紙「個別トレーニング環境」を参照）
- GUI でなく、CLI（コマンドライン）での演習を多く取り込んでいるので、実践的な運用ノウハウが身に付く

受講条件

- Linux の基本的な操作を理解している方（少なくとも、Linux を触ったことのある方）

カリキュラム

1日目

- 午前
 - [講義] OpenStack 概要
 - [講義] OpenStack コンポーネント
- 午後
 - [ハンズオン] インストール準備
 - [ハンズオン] Keystone / Glance / Nova / Neutron インストール
 - [ハンズオン] インスタンス管理演習

2日目

- 午前
 - [ハンズオン] Cinder / Horizon (GUI) インストール
 - ◇ Horizon (GUI) の簡単な解説
 - [ハンズオン] 管理演習
 - ◇ クラウド管理者演習
 - プロジェクト、ユーザー作成
 - ロール割り当て
 - イメージの共有設定
- 午後
 - [講義] OpenStack インストールについて
 - [ハンズオン] Keystone 設定
 - ◇ 演習：カスタマイズロールの作成
 - [ハンズオン] Glance 設定
 - ◇ 演習：イメージキャッシュの設定
 - [ハンズオン] Nova 設定
 - ◇ 演習：スケジューラーの設定

3日目

- 午前
 - [ハンズオン] Cinder 設定
 - ◇ 演習：ストレージタイプの設定
 - [ハンズオン] Neutron 設定
 - ◇ 演習：クォータの設定
 - [ハンズオン] Ceilometer インストール
- 午後
 - [講義] ログについて、システム確認方法
 - [ハンズオン] トラブルシューティング
 - ◇ Nova のトラブルについて
 - ◇ Horizon のトラブルについて
 - ◇ Keystone のトラブルについて
 - ◇ (進捗が良ければ、追加演習も)
- まとめ
 - [講義] 最新情報 (Atlanta サミットの情報や最新版の Icehouse について)

コース終了後のスキル

- OpenStack 各プロジェクトを把握できる
- OpenStack 各プロジェクトがどのように連携しているかを説明できる
- 6 台以上のマルチノードで OpenStack 環境を構築できる
- CLI を利用して OpenStack を管理できる
- OpenStack 各コンポーネントの様々なパラメータを把握し、構築時に環境に合った値に設定できる
- OpenStack の様々なトラブルを解決できる